

ID <sup>注1)</sup>	152104	公開レベル <sup>注1)</sup>	C	保管形式 <sup>注1)</sup>		保管場所 <sup>注1)</sup>		前回ID	
-------------------	--------	----------------------	---	---------------------	--	---------------------	--	------	--

報告書名称 /調査名称	平成27年度青森県ニホンジカ生息状況モニタリング調査						発行年月/報告年月	
							2016年	2月
							資料形式 <sup>注2)</sup>	—

調査機関	青森県	委託機関	合同会社東北野生動物保護管理センター
------	-----	------	--------------------

調査開始年	2015年	9月	調査期間	2015年	9月	～	2016年	2月
-------	-------	----	------	-------	----	---	-------	----

調査頻度 <sup>注2)</sup>	毎年	1	回	調査時期 <sup>注2)</sup>	秋	冬	—
---------------------	----	---	---	---------------------	---	---	---

モニタリング計画	2012年3月	策定	区分 <sup>注2)</sup>	II B	大区分 <sup>注2)</sup>	2	小区分 <sup>注2)</sup>	(3)
----------	---------	----	-------------------	------	--------------------	---	--------------------	-----

調査箇所・範囲 <sup>注3)</sup>				調査手法			
------------------------	--	--	--	------	--	--	--

核心地域     緩衝地域     周辺地域  
 GPS等の位置データあり

※周辺地域における調査箇所は備考欄に示す。

**■目的**  
 ニホンジカは、1980年代以降、個体数増加による農林業被害が深刻化してゆき、平成24年度末現在における個体数は24.9万頭（北海道を除く）と推定され、農作物被害だけで年間75億円以上の被害が発生している。  
 一方、本県におけるニホンジカは、明治期以降、捕獲圧等の理由から一旦地域絶滅したが、近年、県南地域を中心に目撃が増加しており、ニホンジカの個体数増大及び被害発生が懸念されている。  
 そこで、本県の主要な地域においてニホンジカの生息密度等の生息状況を調査することにより、状況に応じた適切な対策を講じるための基礎資料とするものである。

**■調査対象種**  
 ニホンジカ

**■調査方法**  
 ①ニホンジカの生息密度指標把握調査（糞塊法）  
 ②ライトセンサス

**■調査箇所**  
 ①ニホンジカの生息密度指標把握調査（糞塊法）  
 →三八地域内に5kmの20メッシュ  
 ②ライトセンサス  
 →三八地域：3ルート、津軽半島地域：3ルート

結果概要（スペースに収まるように入力してください）

**①ニホンジカの生息密度指標把握調査（糞塊法）**  
 青森県三八地域において平成27年11月10日から11月14日の5日間で全20メッシュ（ルート）、総距離111.2kmを糞塊密度調査を実施した結果、7メッシュでニホンジカの糞塊を確認した。なお、兵庫県や徳島県の糞塊密度調査では、糞粒が10粒以上残っている糞塊数を密度指標とする事を推奨しているが（兵庫県2000、徳島県2001）、三八地域では糞塊数自体が少なかった事から総糞塊数で糞塊密度を算出した。調査ルート全体の糞塊数は35、糞塊密度は0.31/kmであった。

**②ライトセンサス（三八地域）**  
 三八地域において3ルート、合計50.6kmを2回ライトセンサス調査した結果、1回目に三戸郡三戸町泉山（名久井岳）の杉林内に3尖のオス1頭、2回目に三戸郡階上町晴山沢の杉林内に3～4尖のオス1頭、計2回のニホンジカを確認した。確認した日時や位置は以下の図上に示す。なお、調査中にキツネ、イタチ、ウサギ等の動物を確認した。

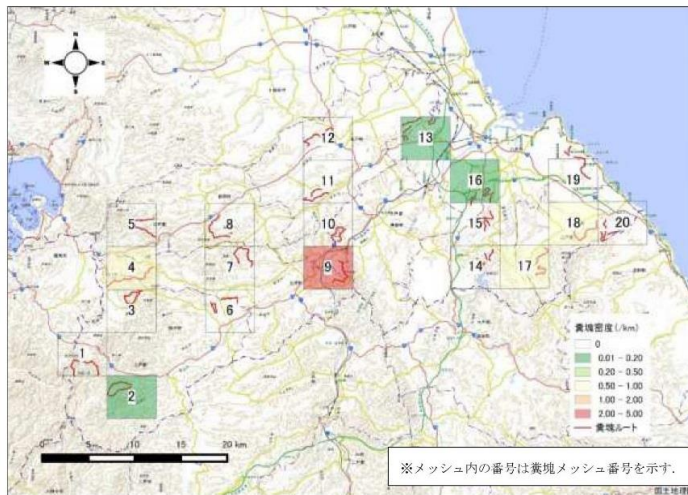
**②ライトセンサス（津軽半島地域）**  
 青森県津軽半島において3ルート、合計47.1kmを2夜ライトセンサスした結果、ニホンジカは確認できなかった。なお、調査中にキツネ、タヌキ、カモシカ、ウサギ、テンを確認した。

問い合わせ	青森県環境生活部自然保護課 〒030-8570 青森県青森市長島1-1-1 TEL 017-734-9257 FAX 017-734-8072 ≪原本（データ）の帰属について≫
-------	---

注1) 「ID」「公開レベル」「保管形式」「保管場所」については記入しないこと。  
 注2) ドロップダウンリストから該当する項目を選択すること。  
 注3) 該当する項目の口をクリックし、チェックを入れる。

備考

①ニホンジカの生息密度指標把握調査(糞塊法)



糞塊メッシュ番号	調査日(平成27年)	距離(km)	総糞塊数	糞塊密度(/km)	糞塊メッシュ番号	調査日(平成27年)	距離(km)	総糞塊数	糞塊密度(/km)
1	11月10日	6.1	0	0	11	11月12日	5.2	0	0
2	11月10日	6.6	1	0.15	12	11月12日	5.2	0	0
3	11月10日	5.2	0	0	13	11月12日	6.1	1	0.16
4	11月10日	6.4	6	0.93	14	11月13日	5.0	0	0
5	11月11日	5.8	0	0	15	11月13日	5.2	0	0
6	11月11日	5.3	0	0	16	11月13日	5.7	1	0.17
7	11月11日	5.6	0	0	17	11月13日	5.7	3	0.53
8	11月11日	6.4	0	0	18	11月14日	5.2	5	0.96
9	11月12日	4.5	18	4.03	19	11月13日	5.3	0	0
10	11月12日	4.9	0	0	20	11月14日	5.9	0	0
合計							111.2	35	0.31

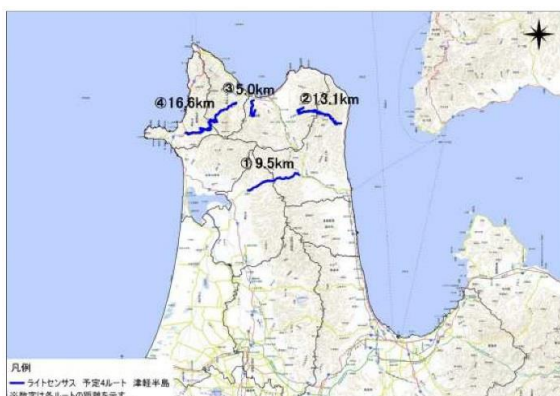
②ライトセンサス(三八地域)



1回目：平成27年11月9日 18時5分 ~ 23時20分  
 天候：曇り 視界状況：良好 おおよその外気温：10℃  
 ルート別の調査実施時間 No.1, 22:10~23:20  
 No.2, 20:14~21:26  
 No.3, 18:05~19:25  
 確認動物 No.1 ウサギ1匹  
 No.2 ニホンジカ1頭(3尖のオス), ウサギ1匹  
 No.3 キツネ1匹, イタチ1匹

2回目：平成27年11月13日 17時45分 ~ 20時48分  
 天候：晴れ 視界状況：良好 おおよその外気温：8℃  
 ルート別の調査実施時間 No.1, 17:45~19:15  
 No.2, 19:53~20:54  
 No.3, 21:34~20:48  
 確認動物 No.1 なし  
 No.2 なし  
 No.3 ニホンジカ1頭(3~4尖のオス)

②ライトセンサス(津軽半島地域)



1回目：平成27年11月8日 18時12分 ~ 19時56分  
 天候：小雨 視界状況：良好 おおよその外気温：8℃  
 ルート別の調査実施時間 No.1, 21:41~22:34  
 No.2, 20:36~21:12  
 No.3, 19:09~20:12  
 確認動物 No.1 テン1匹  
 No.2 タヌキ5匹  
 No.3 キツネ1匹,

2回目：平成27年11月14日 17時25分 ~ 21時58分  
 天候：小雨 視界状況：良好(所により霧) おおよその外気温：7℃  
 ルート別の調査実施時間 No.1, 17:25~18:50  
 No.2, 19:22~20:10  
 No.3, 20:39~21:58  
 確認動物 No.1 ウサギ1匹  
 No.2 ウサギ1匹, タヌキ6匹  
 No.3 タヌキ1匹, テン2匹, カモシカ1頭